



岐阜大学機関リポジトリ

Gifu University Institutional Repository

教職課程共通科目の授業におけるアクティブラーニング化と学生の反応

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 岐阜大学教育推進・学生支援機構教職課程支援センター 公開日: 2023-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 水野, 秀則 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12099/0002000058

教職課程共通科目の授業におけるアクティブラーニング化と学生の反応

教職課程支援センター 特任教授 水野秀則

はじめに

2018年度から新しく大学教育の世界に転入した私にとって大きな驚きとなっているのは、大学教育においては、それまで40年以上携わっていた高校教育の世界以上に、授業においてアクティブラーニングが導入されつつあることである。

高校においては、2022年度から実施される学習指導要領において、「主体的で対話的な深い学び」という形での導入が本格化していくところであるのに対して、大学においてはすでに2012年の中央教育審議会答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～」(いわゆる「質的転換答申」)やそれを受けて開始された「大学教育再生加速プログラム」(AP)によって、いわば「公定の教育方法」になっているのである。〔松下2015〕

赴任した当初は、「数年の大学教員生活。大変革などには取り組まず、地道に禄を食もう」(特任教授の任期は短ければ3年、長くて7年)と思っていた。しかし、学生の意欲と反応が極めて高いこと、また私自身は高校の教員時代に日本史の授業において、主にクイズを題材にしたグループ学習やピア・インストラクションを実施して生徒の主体性や意欲を引き出すことに成功した経験があったことから、敢えて授業のアクティブラーニング化に挑戦することとした。

以下はその概略を述べたものである。

1. アクティブラーニングとは

では、目指すべきアクティブラーニングとはどのようなものであろうか。

アクティブラーニングとは、上記の答申によれば、「教員による一方的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称」と定義されており、それによって「認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る」ものとされている。

また、各書に引用されている溝上〔2014〕では、その定義は「一方向的な知識伝達型講義を聴くという(受動的)学習を乗り越える意味での、あらゆる能動的な学習のこと。能動的な学習には、書く・話す・発表するなどの活動への関与と、そこで生じる認知プロセスの外化を伴う」とされている。

言葉遣いと重点の置き所は人によって異なるが、一方的な講義形式からの脱却、能動的学習の実現という点では共通している。以下、大学の具体的な授業イメージにつながりやすい溝上〔2014〕の定義に基づいて話を進めて行く。

2. 教職科目におけるアクティブラーニング

それではアクティブラーニングとは、前世紀から高校の地理歴史・公民科などの授業に

において散発的に行われていた、単元毎の課題追究学習を行えば良いのかと言えば、決してそういう単純なものではない。当然ながら教える授業の内容によって、その構成は大きく違ってくる。

私の場合、授業を構成する際に考慮すべき要因は3点あると考えられる。

- i) 担当している科目は「教育経営論」「教師論」「教育原論」であり、思考力・表現力を育てる分野もある以上に、教育法規や教育思想を体系的に知識理解として教えなければならない分野も多く、時間的には後者の方が確実に多い。
- ii) 大きなテーマ・主題を追究するというより、小さなテーマ・主題をより多く学習する必要がある。
- iii) 将来教職に就く可能性がある学生に教えるのであるから、学生が内容を理解することだけでなく、後には自分が教師として実行したいと思えるような意欲をかき立てる魅力的でかつ楽しい授業を構成する必要がある。

これらを考慮すれば、私が現実的にデザインする90分の授業構成は、従来の一方的知識伝達部分（時間）と双方向的アクティブラーニング的部分（時間）を巧妙に組み合わせ配置したものとなるであろう。

※従来の講義型授業に利点があることは言うまでも無い。i) 系統的な情報を伝達できる、ii) 汎用性が高い、iii) 柔軟に変更しやすい、iv) 再現性がない、などが挙げられる。〔佐藤 2017〕

※「一方的」の反対語が「双方向的」である。アクティブラーニングの各手法は確実に教員と学生が双方向的になっていなければ成立しない。これは私が2000年代前半に高校指導主事だった頃からの見解である。古い映画の名台詞「事件は現場で起きている」〔本広克行・1998映画『踊る大捜査線 THE MOVIE』〕の説明をするまでもなく、教師が学生の発信する情報をよほど巧みにキャッチし、それに応じて（現場からの情報に反応して）、微妙に修正する指示を発することがアクティブラーニングを成功させるポイントである。

3. 担当科目のアクティブラーニング化

I. 就任時（2008年前期）継承版授業の実施

①前任者（O特任教授）からの引き継ぎ事項

- ・「教育経営論」「教師論」「教育原論」は教員採用試験の教職教養の中核部分であり、それゆえ知識を学習する最も効率的な方法である伝統的な講義法で授業をしてきた。グループ学習などは取り入れていない。
- ・「一方通行の講義法では眠たくなるだど？岐大生が、甘えるんじゃない」が信条のO氏は誇り高き保守派の教員であられた。

②O方式

しかしながらその発言は過激でも、そのことはO特任教授が授業のアクティブラーニ

ング化を全く進めていなかったことを意味しない。「書く」「話す」「発表する」のうち「書く」分野においては、十分な熱意ある取り組みを進めていた。それが「授業レポート」の作成である。図 01 に実物を引用して、O 方式の複数の内容と目的を説明する。

(ア)「授業レポート」の中核は授業の中心的内容を理解できたかを確かめるテーマについての記述である。これはテーマの縛りが緩い場合は、アクティブラーニングの「書かせて思考を促す技法」(名称と分類は中井〔2015〕などに詳しい)のうちキーワード・レポートにあたり、また引用例のようにテーマが授業進行と結びついてより具体的であれば、BRD (Brief Report of the Day, その時間内に簡単なレポートを書き終える)にあたる。

(イ)続いて授業内容の理解度、進行速度、スライ

ドの構成の善し悪しを問う授業評価アンケートの記述。

(ウ)さらに自分の質問・意見を自由に記述させる、いわゆるミニッツペーパーの記述。(1分間で記述できることから、one minute paper と呼ばれたことに由来)

(エ) (ウ)については、質問に対してはアクティブラーニングの手法で言う、いわゆる「質問書方式」の処理をする。すなわち、毎時間朱書きして応答を返却する代わりに、次の授業時の配布資料に質問の全てを掲載・印刷し、それを基に授業中に回答・説明するという独特の方式が取られており、質問・意見への対応は迅速で学生にとっては画期的であり好評であった。(次ページの図 02)

(オ)これらは図 01 の具体的引用で分かるように、毎時間 A4 用紙 I 枚に収めて(時に随時裏面も使用)提出することにしてあり、ミニッツペーパーならぬ 15 minutes ペーパーとなっていた。

図 01 「授業レポート」教育原論 2018 年度 7 回目

③O方式の評価

1年目は私に余裕も蓄積もなかったため、授業の内容（PPのスライド等）も私がO方式と勝手に名付けたこの授業の方式継承版をほぼそのまま実施した。開発者と実施者が異なる授業を評価するのはアンフェアであるが、敢えて全学共通「教職課程」授業アンケートを用いて数値での評価を試みる。

※評価項目は4項目あるが、そのうち3の授業評価の8項目のうち、「2授業の形態は」を対象とした。「A：大変に良い」「B：良い」「C：良くない」「D：大変良くない」の4評価から1つを選択し、それぞれA=2点、B=1点、C=-1点、D=-2点として集計し、2点満点で示した。また、評価項目4の「授業評価に関する意見」からは、学生の自由記述の意見を抜粋した。

これによると2018年1年前期実施の「教育経営論」の評価項目「授業の形態は」の評価点は

1.55、1年後期の「教師論」は**1.52**（全平均は未算出）と低調であった。

また、自由記述には次の内容が目立った。

- 「90分も集中力が続かないのでもう少し隣と話し合う時間や討論の時間があっても良かった」（2018 経営）
- 「グループでの討論や意見の発表もあるといいと思う」（2018 経営）
- 「意見をすぐに考慮して次の授業から直してくれたのがとてもよかった」（2018 経営）同趣旨の意見 15 人（36 人中）
- 「冊子（配付資料）は穴埋め形式になっていて眠くならないように工夫されていた」（2018 経営）同趣旨の意見 5 人
- 「体験談を話してくださり役に立ったし、面白かった」（2018 経営）同趣旨の意見 3 人

全学共通「教職課程」 授業アンケート

授業科目名 (教育原論) 調査日 令和3年7月 日

■ 以下の項目についてA~Dの中から1つ選び、○印をつけなさい。

1 自己評価
[A : 良く出来た B : できた C : あまり出来なかった D : 全く出来なかった]

No.	項目	評価
1	到達目標やテーマを理解したうえで授業参加	(A) · B · C · D
2	積極的・主体的な授業参加	(A) · B · C · D
3	提出物の期限厳守	(A) · B · C · D

2 自己評価に関する意見

毎日の授業で、テスト用のまとめレポート作り、1/10の内容の概用正しかり理解ができてきたのでよかったです。
横濱を思想家としての教育方法の通しは理解できて楽しもあり、学んだ所が90分あると感じました。

3 授業評価
[A : 大変良い B : 良い C : 良くない D : 大変良くない]

No.	項目	評価
1	教職に関わる基礎的な知識・内容は	(A) · B · C · D
2	授業の形態は	(A) · B · C · D
3	授業のための教材・資料は	(A) · B · C · D
4	学習への興味や意欲の喚起は	(A) · B · C · D
5	教師の熱意は	(A) · B · C · D
6	授業のまとめや感想、質問等への対応は	(A) · B · C · D
7	試験問題・レポート課題	A · (B) · C · D
◇	授業全体の総合的な評価	(A) · B · C · D

4 授業評価に関する意見

思想家としての教育方法について、その教育方法にいたるまでの経緯や時代背景がしっかりとスライドで教わったので、理解が深まり、授業であったと思う。
① 授業レポートでは、たまたま難問なものがあり、それは77人くらいと聞いて、解決方法は良い方法であると思うので、これから増やしてほしい。

図02 全学共通「教職課程」授業評価アンケート2021年度

II. 2年目改良版（2019年前期）の実施

① O方式を改良しO-M方式へ移行

1年目の試行を経て2年目からはアクティブラーニングの本格的実現へ向けて、いくつかの改良を行った。（O方式の改良型という意味で、O-M方式と呼ぶ）

(ア)15 minutes paper の「質問・意見」の欄にもう1項目「感想」を追加し、幅広いリアクションを期待した。同時に配付資料には質問だけではなく、私の回答も掲載し、受講者全員が共有できるようにした。

※右上図03は、O方式。右下図04は改良版。図04の改良版では質疑・応答のすべてが記載されている。赤字は特に重点的に説明する部分。

(イ) グループ単位の学習の助走路として、授業中にクイズを設定し、「隣近所の席の学生と相談してもかまわない」という学習パターンの日常化を図る。

※クイズの方式は3～5の選択肢の中にある正解を30秒～5分のthinking timeの後、各個人がグー・チョキ・パー・キツネ・キリンなどのハンドサインを挙手させて、解答させるもの。Thinking time が長い場合は隣同士、またグループで相談ができる。

※内容は様々なものが含まれるが、共通している点は、学生にとっての意外性（「へえー、そんなの」と目から鱗が落ちる内容となっていることである。深刻な問題だが、最近の学生は、本・新聞を読まずTVすら見ないので、いわゆる「常識」が形成されておらず、「目から鱗が落ちる？ 落ちるべき鱗がはじめからない」という困った状況も生まれている。

※それはさておきクイズの具体的な問題例は次のとおりである。

【教育経営論】

1. 学校法人の高校、いわゆる私立高校で行われる教育は、公教育か、私教育か？
2. 愛知県の高教員員の給料と岐阜県のそれとは、ほぼ同じか差があるか？
3. 私立高校では特定の宗教及び政治思想に基づく教育を行うことは許されるか？否か？
4. 岐阜県立高等学校の主任手当は日額いくらか？

<質問・意見等>

- * 「**理性**」という言葉をなんとなく理解していたつもりだったけど、よく考えてみると**謎の言葉**だと思った。
- * 貧民でも特に「**物乞い**」を対象としていたから中・上流階級は賢いとされていたのではないのでしょうか。（ロック・労働学校）
- * 今、十分時間があるうちにたくさんの本に触れ、**様々な世界観**に浸りたいと思った。
- * 農民が産業資本家と賃金労働者に分かれたように、**その時代の流れを読めるか否か**は大切であると感じました。
- * ルソーが5人の**子どもを捨てている**という事実には驚きを隠せませんでした。思想家としては名を残す素晴らしい人であったかも知れませんが、人としては最低だなと思えませんでした。
- * ルソーが5人の子どもを**捨てて子養育院**に送ったのには何か理由があったのでしょうか。納得できません…。
- * ルソーが自分の**子どもを捨てた**のは、消極教育の行き過ぎ(?)で、自分は何も教えられないから他にやってしまったのかなと少し思った。
- * ルソーが子どもを**捨てて子養育院**へ送ったのは、自分が育てた場合には消極教育をすることができず、自分の**価値観**を押しつけてしまうのではないかと考えたのではないだろうか、と思いました。
- * **捨てて子養育院**の図に**HOSPICE**と書いてあり、今は違う意味に使われている気がするので、ホスピスという単語の歴史も気になりました。
- * 個人的には「**消極教育**」という名付けが嫌だなと思いました。

図03 スライド教育原論 2017年度 09/15

○質問・意見・感想等3

【教育思想・ルソーについて】

15 ロックの二元的教育論は強烈な物であると表現されていたが、現代において**親の経済力と子の学力(学歴)に相関がある**ことを踏まえると、日本では、無自覚のうちに**貧民教育と紳士教育が存在している**ように感じた。

答 現象として憂慮すべきではあるが、現代では政策として固定化するわけではなく、むしろ解消をはかっている。

16 エミールの内容について、自分は読んだことがないが、あらすじから想像するに**家庭教師による貴族の子弟のマンツーマン**にとれるが、**現代の教育ではやはり集団行為がなくてはならないものなのか先生の考えを知りたい**です。（私は必要だと思っています）

答 ルソーの時代は貴族は家庭教師による教育が当たり前だった。集団の中で社会性を学ぶことは絶対必要だと思う。

17 ルソーのような人がいなかったら、僕も

大人のレベルを求められる大変な幼少期を送っていたのかもしれない。

答 日本でも明治前半までは子どもの半数以上は農村で働くか商工業者へ奉公に出されるのが普通だった。

18 ルソーが自らの子どもを自信で育てなかったのは、**育児放棄**していたという解釈で合っていますか。

答 合っています。但し、単なるエゴ説に加え、有名な文筆家として現実とのGapを作るよりは子どもを持たないのがよいと考えたという説もある。

19 ルソーのエミールだが、近いうちに読みたいと思う。ドストエフスキー生誕200周年と言うこともあり、その関連ばかり読んでいるので、たまには違うものを読みたかった。

答 文庫本3冊合計1000ページです。頑張ってください。

図04 改良版 質問・解答集

5. 岐阜県教育委員会の教育委員会会議は昨年何回開催されたか？

【教師論】

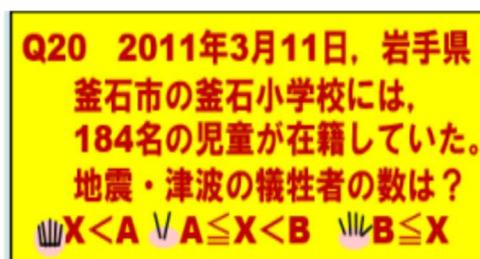
1. 2018 年採用の岐阜県高校教員の 1 年後離職率はどれぐらいか？
2. 日清戦争時英雄木口小平が修身教科書題材となった際の徳目の名前は何か？
3. 岐阜県高校教員採用試験一次・二次における学科試験と面接試験等との配点比率は何対何か？
4. 諸君らに授与される教員免許状の授与権者は誰か？文科大臣，都道府県知事，大学学長？
5. 三陸沿岸に伝わる「津波てんでんこ」の本当の意味は？

【教育原論】

1. 中世の大学 universitas の語源となった言葉は何か？ 組合 世界 制服
2. 宗教改革に大きな影響を与えたルネサンスの三大発明と何か？
3. 仏人コンドルセの影響を受けた学制序文に書かれた言葉？滅私奉公 忠君愛国 立身出世

図 05 スライド教師論 2020 年度 14/15

「学校の危機対応」の導入部分のクイズである。大川小学校の悲劇と「釜石の奇跡」の対比を印象づける出題であるが、選択肢は出題者ではなく学生が決める、名付けて「参加者選択肢決定型」クイズである。学生 2 人に予想される数値を答えさせ、その数値を用いて選択肢を作る。



(ウ) 1 年に 4～5 回程度の頻度で、発問に対して「隣近所で相談して答えなさい」という、アクティブラーニング的授業の入門的活動を実施。のちこれを学生には **【Work Shop】** と呼称させた。

(エ) self disclosure の一環として、授業配付資料の末尾に essay 「on my way to dreams」を掲載し、私個人の教師という職業選択の経緯や教師になってからのエピソードを紹介して、教職に関する興味・関心の一助とした。

② O-M 方式に対する学生の評価

それぞれの評価について、学生の声聞きながら確認する。

※学期末の全共授業アンケート、授業レポートから採取。

(ア) 自由記述であった質問・意見・感想のコーナーへの記入者の割合は、1 年目の 30～40%から 2 年目以降は 60%以上に上昇し（2021 年後期教師論は 80%）、前ページ図 04 に示されているように、質問の内容も高度化した領域も広がった。

■「生徒のコメントや意見を確実に拾い反映していて、知識以上に出席することに意義を感じる授業だった」（2021 原論）

■「感想、意見を全員分授業資料にのせるというのは、すごいことです。他の人の意見が分かるのはいいことだと感じます」（2021 原論）

(イ) クイズについては予想以上の効果を生み、思考する協同するという点においてアクティブラーニングの土台となった。

■「たくさんクイズをやってくださり、友達と話す時間や自分で考える時間を取ってくださったので楽しかったです」（21 原論）

(ウ) essay については、授業では全く取り扱わない「番外編」であるため、途中の調査

では「愛読者」は多くても半数程度に留まったが、共鳴してくれる学生も少なからず存在した。学生諸君のアイデンティティー確立の一助になれば幸いである。

■「プリントの裏に書いてある先生が先生になるまでのことを書いた文章は非常に面白かったです」(2020 教師論)

■「コメントに対する一言コメントや、on my way to dreams も見るのが楽しみの一つとなっていた」(2020 教師論)

III 3年目・4年目 Work Shop 導入版(2020年後期・2021年前期)の実施

①2020年 Work Shop 導入と失敗

前年度の試行段階反省を踏まえて、2020年前期の教育経営論から Work Shop の本格的導入を図ろうとしたが、見事に失敗に終わった。新型コロナウイルス対応のため7回目の授業までが遠隔授業であり、残り半分の時間では、58人の多人数クラス内に十分なコミュニケーションの場を醸成するのは、私の力量では及ばなかった。また学生は一応7回分の授業をオンデマンドで受講しレポートを提出して合格点を得てはいるが、それは真の系統的学力にはほど遠いもので、復習に時間を費やさなければならなかった。

②2020年後期 Work Shop の本格導入

2020年後期には「教師論」において満を持して Work Shop を本格導入し、一定の成果を得た。(15回の授業と Work shop の計画は別紙 P.11 を参照のこと) その指標は、先に説明した「全学共通「教職課程」授業アンケート」である。

※評価項目「授業の形態は」において、以下の評価であった。

A大変良い 75% Bよい 23% C良くない 2% D大変良くない 0%

※同様の計算によって算出した評価数値は、この4年間で最高の **1.71** であった。

■「グループワークで楽しく講義を受けることができた」(2020 教師論)

■「グループワークができるようになったのは嬉しい。みんなと話し合っただけで1つの結論を出すことは楽しかった」(2021 教育原論)

成果を得られたその理由は、次の諸点と推察できる。

1. 別表「教師論授業計画」(P.11)に明らかなように、「教師論」は「教育経営論」「教育原論」に比べて、身近に感じる授業内容が多い。
2. 受講者総数が48名であったことから、4人で1班を構成させた。席は指定であり班員も授業者が指定した。教員は学生の多くを把握できていた。
3. いきなり4人で話し合うというのも困難が伴うので、まずは2人で確認・相談・教え合い(学び合い)を行うピア・インストラクションを多用した。
4. 意見交換・発表ののち続けてレポートの作成につなげるなど、学生にとって取り組みやすい授業構成・形態を工夫した。
5. クイズの答を考える等グループでの協同行為が慣れていた。

③2021 年前期 Work Shop 更なる進化

2021 年前期は 2020 年前期に上記「教師論」を教えた学生と全く同じメンバーに「教育原論」を教えた。3 学期、45 時間を続けて授業できることが私の最大の強味である。

学生の把握が進んでおりグループの編成など成功要因が多い中、次のような「発見」があった。

1. グループワークの調子が上がってくると、「人格形成は遺伝的要因が強いのか環境的要因が強いのか」や「啓蒙主義とドイツロマン主義とど

ちらが魅力的」や「あなたがコメニウスに倣って教科書を作るとしたら最初・中心・最後のページは何」など難解と思われる様々なテーマ設定が可能になる。

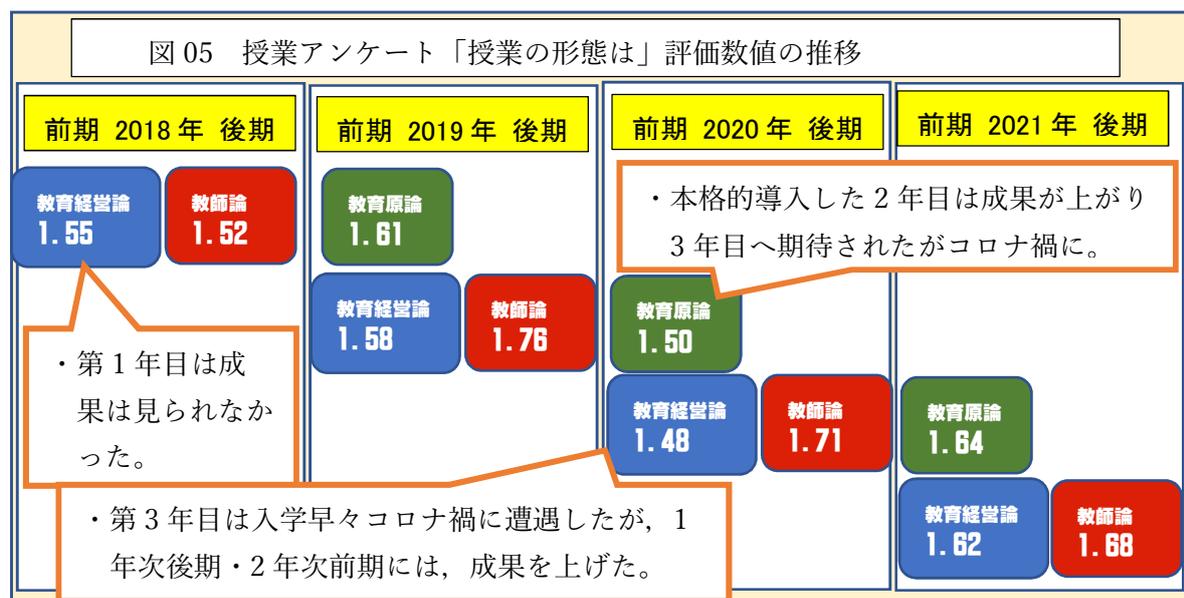
2. 学生に最もインパクトを与えた課題（最も難しく思われた課題）は、ヘルバルトの学習において実施した「任意のタイトルの問と学習内容の中の答の両方を答えよ」というものであった。学生諸君は問題を解くのは得意でも、問題そのものを設定することは苦手だということを確認できた。確かに高校教師でもテストで良問を作るのは簡単ではない。

なお、「全学共通「教職課程」授業アンケート」の分析結果によっても、評価項目「授業の形態は」の示す数値は、授業のアクティブラーニング化が学生にも意識されていることが推察できる。

テーマ	カントの提起した「自律する自由」について
Q1	カントの提起した「自律する自由」を説明せよ。
Q2	Q1について、現在の自分の行動(行為)からその具体例を示せ。【WorkShop】
Q3	カントにおける教育の目的は何か説明せよ。

図 06 スライド教育原論 2021 年度 08/15

2020 年前期・2021 年前期の教育原論スライド 08。
このテーマはカント。カント哲学の一部分を解説し、「自律する自由」を理解した上で、自分の行動から具体例を考え、最後に目指すべき教育を認識する。前ページの成果を得られた理由の4の具体例である



尚、2021年入学生は1年前期の「教育経営論」において評価数値 **1.62** を記録した。これは「教育経営論」における最高の数値であり、後期の「教師論」での更なる充実が期待された。しかし、コロナ禍によって最後の3回の授業がオンデマンドになってしまい、後期の評価数値は **1.68** にとどまった。それでも自由記述評価では6名の学生がグループ学習の意義を記しており、2年次に向け一層の工夫を試みたい。

最後に学生の自由記述評価を数点ピックアップしておく。

- 「毎度コメントに対して返答があるので、授業レポートの返却が楽しみでした。クイズがあってグループで考えるワークも面白く、意欲が湧きました」(2021教育原論)
- グループワークでは積極的に発言することができたので参加はできていたようにおも
- う」(同上)
- 「全ての項目においてよい印象を持っているが、あえて言うのであればもう少し授業中に意見などを文章にしたり自分で考える時間があってもいいように思った」(同上)
- 「授業レポートではたまに難解なものがあり、それをクラスメートと話して解決する形はよい方式であると思うので、これから増やしてほしい」(同上)
- 「授業内での【Work】での話し合いでは積極的に意見交換し自分の理解を深めることができた」(同上)
- 「問題と答えを両方考えるのはとても面白くて印象に強く残っています」(同上)
- 「教育原論は内容は正直眠たくなりそうな内容ですが、先生のおかげで楽しく受けることができました」(授業レポ 2021 教育原論)
- 正直自分にとってあまり興味の湧かない内容だったのに楽しく受けることができました」(同上)
- 「授業毎の全員分の感想や意見に対するコメントを楽しみにしていました。私はあまり書かなかったけど見てて楽しかったし、毎日返っていて丁寧だと思っていました」(同上)
- 「教材としてミニチュアのギロチンを持ってきて人参の首を切断したのが一番印象に残っています」(同上)
※「ギロチン」とはあのフランス革命時の処刑台のことである。自作模型を授業で紹介した。このほかにも生糸・繭・各種紙幣・オランダ国旗・アメリカ国旗（ペリー艦隊掲揚版）などの実物・模型を登場させて学生の理解を深め興味を喚起している。
- 「先生が私たちに伝えようという気持ちを持っていることが伝わってくるので、話を聞こうという気持ちになって授業を受けることができた」(2021教育原論)
- 「最初から最後まで自分から興味を持って学習することができなかった」(同上)
- 「学部科目と合わせて対面・オンラインを交互にやって欲しかった」(同上) C 評価
- 要点もよく押さえ、学生が楽しみ面白がりながら学べる授業の在り方だったと感じている。将来もし本当に教育者となったときには、このような授業を作り上げたいと思う」(同上)

あとがき

大学教員となって3年半余。自分の担当分の教授内容を高めることに必死で取り組むと同時に、上述のように講義のアクティブラーニング化を図ってきた。これについて再度強調しておきたいことが2点ある。

第一に、教職科目におけるアクティブラーニングは単純な手法に頼るべきではなく、書く・話す・発表するなど様々な手法を組み合わせるデザインされなければならない。その巧妙さこそが成功の鍵である。〔中井 2015〕

第二に、アクティブラーニングが系統的講義の一方通行性を批判改良するものであるなら、対置されるべき経験的能動主義の学習は、同時に教育者との双方向性を持たねばならない。その1つの例として授業中のフィードバックがあるが、その内容とタイミングは学生に大きな行動変容をおこす。教員の経験値が物を言う場合が多い。

最後に、今後更に動きが活発化されると考えられるアクティブラーニングについて留意点を2つあげる。

第一に、学生にとって「退屈な授業」から色々活動できる「楽しい授業」への転換は好ましいものであるが、それが直接望ましい知的活動につながるかは、また別問題である。中井〔2015〕は述べている。

「しかし、学生の活動を授業に取り入れたからといって、必ずしも学生の深い学習を促すとは限りません。アクティブラーニングを取り入れる際に陥りやすい罠の一つは、楽しい活動はしているが、知的に得られるものが非常に少ない授業となることです。活動を通じて思考を深めたり知識の活用方法を気づいたりすることを教員が期待していても、学生は活動したことで学習したと考えてしまう傾向があるためです。」

また、アクティブラーニングを深化させて深いアプローチ・深い学習・深い関与の視点から、新たにディープ・アクティブラーニングの提唱も行われている。〔松下 2015〕

長い目で見ればアクティブラーニングはまだ揺籃期にあり、より確実に成果が上がるデザインを追究して、さらなる挑戦が望まれる。

【参考文献】

- ・ 松下佳代 (2015), 『ディープ・アクティブラーニング』 勁草書房, p.2., pp.58-88
- ・ 溝上慎一 (2014). 『アクティブラーニングと教授学習パラダイムの転換』 東信堂. p.7
- ・ 佐藤浩章 (2017), 『シリーズ大学の教授法 2 講義法』 玉川大学出版部, p.007-009
- ・ 中井俊樹 (2015), 『シリーズ大学の教授法 3 アクティブラーニング』 玉川大学出版部, p.22, pp.053-055, pp.166-168

2021 年度「教師論」授業記録 (授業・課題レポート, Quiz, Workshop)

I・1・(1)は学習内容。①～⑮は授業レポートのテーマ。Q00 はクイズ実施。【W】はWorkShop 実施

回	月/日	授	業	計	画	レポ 配点
1	10/ 6	I 原 理 論 的 考 察	1職業としての 教師	(1)教職の職業的位置、(2)教職の特性 ① 教師になりたい理由・なりたくない理由 = 【W】 Q01 過労死ラインに達する教員の割合		3
2	10/13		2教師像の変遷	(1)聖職論、(2)労働者論、(3)専門職論、(4)反省的実践家論 ② 思い描く教師像とその理由 【W】 Q02教職員給与比較 Q03学制序文の文言 立身出世・忠君愛国・滅私奉公		4
3	10/20		3教師の資 質能力	(1)求められる資質能力、(2)資質能力の分析・検討 【W】 ③ 夏期休業中の読書、または教養について Q04 文部科学省が教員に求める資質 総合的人間力		3
4	10/27	II 制 度 論 的 考 察	1教員免許と任 用	(1)教育職員免許状、(2)教員任用、(3)教員のライフステージ ④ 教員採用試験プレゼン問題 Q05 教員採用試験 学科試験:面接小論比率 【W】		4
5	11/10		2教員の身分と 服務	(1)教員の身分、(2)教員の服務、(3)分限と懲戒 ⑤ 教諭の飲酒運転による懲戒処分 Q06 教員の労働基本権はどこまで認められているか スト権はあるか【W】		4
6	11/17		3教員の研修	(1)教員研修の必要性、(2)研修の類型と特徴、(3)研修の実際 ⑥ 悉皆の教員研修の名前と目的 Q07 教員採用者1年後離職率 【W】 やって欲しい研修の種類		3
7	11/24		4公教育制度と 教員養成	(1)公教育制度の創設期、(2)確立期、(3)拡充期、 ⑦ 被仰出書と教学聖旨、知育か德育か 【W】大切なのは知育か德育か Q08 模倣しなかった国 Q09 ペリー艦隊の星条旗の★数		3
8	12/1			(4)戦時下の教育 * 神話的国体観 (5)戦後教育の再建期 ⑧ 戦前の師範学校教育の問題点 Q10 木口小平の修身教科書徳目勇氣 [Anqu]最も印象に残る道徳の授業 【W】 Q11 日本の主要輸出品生糸		3
9	12/8			(6)教育政策の転換期、(7)教育の量的拡大期(8)教育の質の改善 ⑨ 戦後新教員養成制度の特色 Q12 最初の正式な女子大生の誕生はいつ Q13 現在の高校教員は教育学部、それ以外養成%は? [Anqu]正月の意味は。知っている神話神様は。【W】		3
10	12/15			(9)教育政策の見直し(10)新たな展開、新自由主義と新保守主義 ⑩ 教員免許の高度化の方策A・B 【W】 Q14 岐阜県の教育改革の合い言葉 個性 Q15 R2年出生数		4
11	12/22			中間まとめ ※確認テスト 学校教育と教員に関する学習事項の確認 ⑪ 高校における担任のHR経営について		2
12	1/12	III 実 践 論 的 考 察	1高等学校教 育特質	(1)義務教育と高等学校教育、(2)学級とクラス、(3)HR活動 ⑫ 学級とクラスの違い、受験団体戦? 【W】 Q16 明治の学制以来一学級の最大人数は 80人		4
13	1/ 19		2学級経営・学 習指導 On-demand	(1)優れた先生とは * 事例研究 6人の名物教師 【W】 ⑬ 最も魅力的な名物先生 Q17 ウォードの言葉 偉大な先生 inspire Q18 マックは輸出企業か? Q19 マックで考える為替相場		3
14	1/26		3学校の安全 と危機管理 On-demand	(1)学校の安全、(2)学校の危機管理 * 事例 大川小学校事故 ⑭ 大川小学校における避難行動阻害要因 【W】 Q20 釜石の奇蹟 小中学生の犠牲者数 Q21 津波でんでんこの意味は		4
15	2/2		4チームと しての学校 On-demand	(1)学校の組織論、(2)教員集団の特質、(3)チームとしての学校 ⑮ 「教師論」01～15より教員に対する考えの変化 【W】 Q22 校長の給与 Q23 教職員と企業社員のやり甲斐比較		5

【主な評価対象】

①毎時授業レポート

②課題レポート「目指す教師像 -モデルとする教師-」10/6 指示 →11/ 10 提出

③中間確認テスト 12/22

※評価の割合

約5割

約2割

約3割